

長野県下高井農林高等学校〔全日制課程〕の「3つの方針」

1 生徒育成方針 ～このような力を伸ばします～

☆本校は、地域連携拠点校として北信州の未来を支える人を育て、地域や上級学校に送り出します。

○そのために、以下の力を身に付けます。

- ・学び直しや各種資格取得に挑戦する中で、基礎学力を！
- ・地域連携や伝統産業の技術の伝承に取り組む中で、礼儀・マナー・人間力を！
- ・生徒会・クラブ活動や各コースでの研究等に取り組む中で、課題解決力を！

2 教育課程編成・実施方針 ～このような学びをします～

☆職員・家庭・地域が一体となって生徒を支え、以下のような教育を提供します。

○80人を3クラスに分け、少人数できめ細やかな指導を実施します。

- ・普通教科と1年次の農業科目はクラス単位（27人以下）での授業
さらに、①数学と英語は少人数（20人以下）の習熟度別
②専門科目は概ね、2年次が20人、3年次は10人
⇒基礎学力の保障、個に即した丁寧な指導を実現

○地域連携や課題研究に主体的に励み、将来の目標の実現に結びつく学びを展開します。

- ・2年次降の特色ある科目や専門科目等で、「地域を学びのフィールド」に学習を実施
具体的には、①3年次の社会福祉基礎は、現場視察・外部講師による特別講座
②専門科目は、地域に出向いての連携事業や農場等を活用した交流活動
⇒地域のニーズを知り、自分にあった地域貢献の方法を確認し、希望する進路を決定

○働くことの意義や喜びを実感し、地域を支えるチーム力を身につけるための学習を展開します。

- ・各コースでの実践的な学習や地域の課題解決にコース一丸となって挑戦
具体的には、①課題研究では、地域の課題に対して科学的な観点で解決策を検討
②活動を通じて社会で使える知識・技能を習得して進路実現
③個々の力を集結することで一人ではできないことを実現
⇒実学を通してこれからの時代を生き抜くために必要な課題解決力を習得し、進路を実現

3 生徒募集方針 ～このような皆さんを待っています～

☆農業、食物、環境などについて興味・関心があり、生徒会や部活動において意欲的に活動し、入学後も学業との両立を目指す人を待っています。

○地域をフィールドに、情熱をもって夢を実現すべく前進する、以下のような人の入学を待っています。

- ・授業や資格取得等に全力で取り組み、基礎から探究力を身につけたい。
- ・動物の飼育や活用、農作物の栽培や技術の普及、森林の活用や保全と地域防災等について前向きに取り組み、全力で地域の発展を支えたい。
- ・食品開発や普及、地域資源の活用、地域の伝統産業に関する技術の伝承等について積極的に地域と協働し、関連産業の発展に貢献したい。